はちやま

はちやま・一商鉢山会会報　No.57　題字：黒田 保先生　発行所：都立一商同窓会事務局

コロナに負けるな

一商同窓会会長　**浅野　勝美**
平成16年秋　黄綬褒章受章

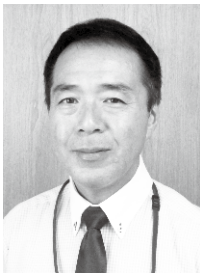
1．今年は昨年行われる筈だった東京オリンピック2020が開催されます。わが国ではコロナ禍が一向に抑まりを得ず、東京では連日新規感染者数が1000人超えを続けています。7月12日には東京に4度目となる緊急事態宣言がオリンピックの終了する8月22日まで発令されました。このような未曾有の国難の中、同窓会活動は実質上休会にせざるを得ませんでした。これは高齢化が進む会員の安全を図るためとはいえ、大変残念な思いでございます。

2．仕事柄経済動向とくに近未来の経済活動には注意を払っております。本来は東京2020を起爆剤として景気浮揚とし、デフレ根治の筈だったのですが、膨大な借金のみが後代に残されてしまう結果となりました。しかし、ピンチはチャンスなのであります。現に欧米ではポストコロナが議論されており、成長産業として脱炭素やITといった環境やデジタル分野に財政支出が始まったようです。その規模はわが国の10倍以上と報道されています。高度成長期わが国は世界ダントツの特許出願件数を誇り、10万件の米国に対し60万件もありました。そしてこれが日本の経済成長の原動力でした。しかし、今やわが国の特許出願件数は30万件を下回り、中国、米国に次いで世界第3位に甘んでいます。大学、研究機関、会社の基礎研究力、応用開発力は年々弱体化の憾があります。私は本業（弁理士業）の傍、大学院で21年間教鞭を執っていますが、学生の気質も随分と様変わりしました。最近の学生は真面目で良く勉強しますが、チャレンジ精神や問題解決力について2極分化されているように見受けられます。世界が大きく変わろうとしている現在、従来の概念にとらわれず、広い視野と見識でチャレンジする勇気が求められます。生活の隅々にまでAI技術が入り込んできていますが、その利便性を受けつつ、忘れてならないのが人間のアナログ性です。十分な愛情をもって心と身体を育てることがますます大事になると思います。

3．一商は良き先輩、良き教師に恵まれた伝統のある学校です。本校で学ぶ機会を得た皆さんは、このような困難な中ですが、是非ご両親や先生方から頂く十分な愛情を社会に還元すべくご活躍され、明日のより良き日本をつくりあげて頂きたいと存じます。

渋谷学って何だろう？

東京都立第一商業高等学校校長　**平野　篤士**



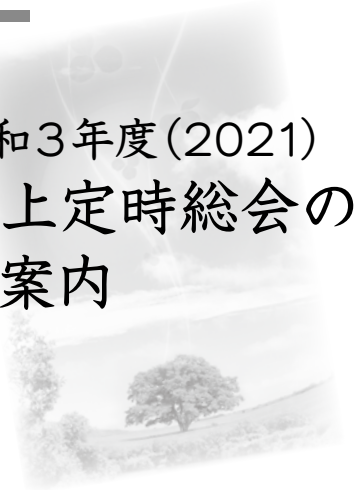
一商は創立百周年を迎えた平成三十年にビジネス科に学科を改変し、「東京のビジネス」に始まる3年間の新しいビジネス教育を導入しました。教室の中で黒板の方を向いて先生のお話しを聴く形式の授業から、生徒が街に出て、自分の足で調べ、自分の頭で考える授業が始まりました。

このビジネス教育をワンサイクル終えた今年度、私たちは新たな教育の導入に向けて動き始めています。それが地域探究学習です。一商は東京都教育委員会が指定する地域探究推進校6校のうち1校に指定され、今年度から4か年計画で地域探究学習の研究に取り組むこととなりました。

今年度からスクールミッションを「ビジネスの知識と、技能を活かし、地域に貢献する」に一新し、渋谷・代官山について自らの頭で仮説としての解決策を立て、それを検証していく仮説・検証型の学習をスタートさせます。

そのため来年からは1年次に生徒全員が、すべての教科・科目で渋谷について深掘りして学び、全員が渋谷について十分な知識を持ったうえでフィールドワークに出られるようにしたいと考えています。実は本校と同じ渋谷区に所在し、さらに古い歴史を持つ國學院大學では、すでに十年以上前からこうした授業が行われていました。それが「渋谷学」です。私たちは同大研究開発推進センター渋谷学研究会のご協力を得ながら、渋谷の歴史、地理、ビジネスや植生、さらには渋谷に所縁のある文豪の作品まであらゆる面から生徒に渋谷を学ばせ、将来この渋谷の地で活躍する人材を育成したいと考えています。

同窓会の皆様にはぜひ私どもの地域探究推進校の取り組みにご協力を賜りたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



令和３年度(2021) 誌上定時総会のご案内

酷暑の折り、会員の皆様にはお元気でお過しでしょうか。

相変わらずのコロナ禍の中で開催されたオリンピック・パラリンピック。世界各国の国旗を背負った若者たちが競う中で、我が日の丸を背負った日本選手の活躍が大きく目立ったことは、ご同慶の至りです。

このような素晴らしいオリパラの祭典を横目にコロナ禍が未だ収まらない中、さて、定時総会はどうやって開こうかしらと頭を悩ましていました。そこで大先輩の皆様にお知恵を拝借し、たどり着いたのが、この会報57号での“誌上総会”です。コロナの感染も心配しないでいいし、広い会場も要らないし、マイクの設備も司会者も不要。それに何と言っても全国の会員各位全員に参加していただけるのですから。

では、さっそく開会致しましょう。

議題の提案

第１号議案：令和２年度、会計報告及び監査報告の承認
(P. 14参照)

(事務局からの補足説明)

・令和２年度(令和２年４月１日から令和３年３月31日まで)はコロナ禍のため緊急事態宣言が発出され、同窓会活動はほぼ全面的に休止状態となりました。

・そのため会計・庶務業務を担当していた事務員(細島直子さん)も休業したため、同窓会維持のための諸業務は事務局長が代替して遂行しました。

・また、学校行事では「卒業式」「入学式」は来賓なし「一商祭」中止、東京校歌祭をはじめ行事は各期同期会を含めて全て中止となりました。

・特記事項として、卒業式前日に全卒業生への“卒業・同窓会入会記念品(ボールペン)”と「一商同窓会の栞」、新入生に対しては「一商小史」「一商同窓会の栞」を、また、クラブ活動助成として女子ソフトボール部のユニホームを贈呈しました。

第２号議案：会長及び監事の選任

(事務局からの補足説明)

・現会長浅野勝美氏と粕谷、飯塚両監事は、令和元年の定時総会で選任されたものであり、会則第６条により本年度定時総会をもって任期満了となります。

・そのため、浅野会長からは任期満了により退任するとの意向が示されていますので、新会長の選任が必要となります。

・新会長には、令和３年７月28日に開催された会議出席者６名全員から新会長候補として現事務局長の福崎達哉氏(41期)が推挙されました。

・監事には粕谷、飯塚現監事が候補となっています。

投票のお願い

会報57号に同封されている連絡ハガキの「都立一商同窓会定時総会議案賛否投票」の第１号議案と第２号議案の賛否欄に、執行部提案に賛成の方は○を、反対の方は否に○を記入してください。

議題承認の認定

議題承認の認定は、９月30日までに事務局に届いたハガキに記された議題ごとの賛否を集計し、賛成が過半数であれば承認されたことになります。

集計結果は10月１日以降ホームページで発表します。

その後表面に、お名前、会員番号(８桁)、住所(変更があった場合)、メールアドレス、ショートメッセージ、会員がお亡くなりになった場合はその旨をご記入いただき９月30日事務局着となるようご投函ください。

目次

コロナに負けるな●一商同窓会会長　浅野勝美……1
渋谷学って何だろう？
●都立一商高等学校校長　平野　篤士……1
令和３年度誌上定時総会のご案内……2
「朋あり遠方より来る　また楽しからずや」……3
一商短信……9
鉢山俳句会報●飯泉善一郎……9
98期の新入会員を紹介……10
同窓会の新しい担い手になった方々のご紹介……11
トピックス……11
令和２年度賛助会費および年会費報告……12
令和２年度都立一商同窓会会計報告……14
公益財団法人一商奨学会
令和３年度事業計画のご紹介とご寄附のお願い……15
トピックス……15
編集後記……15

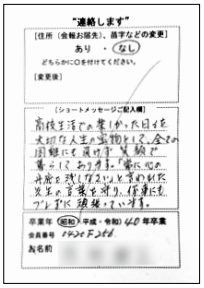
●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

「朋あり遠方より来る　また楽しからずや」

“遠方の朋”から“あなた”へのメッセージ”

令和２年10月発行、会報56号の「連絡ハガキ」で寄せられたショートメッセージ。その一枚一枚のハガキに目を通していると書かれている文章が、どういうわけか、その方が目の前にいて話しかけられている。文字が目から入ってくるのではなく、音として耳から聞こえている、そんな気分になりました。


“連絡します”
[住所（会報お届先）、苗字などの変更]
あり ・ なし
どちらかに○を付けてください。
[変更後]
[ショートメッセージご記入欄]
高校生活でも、楽しかった日々を大切な人生の宝物として、全ての関係にも感謝する気持で暮らしています。「楽しかった」再度、共に楽しむ日が来ることを願ってます。
卒業年 昭和・平成・令和 年卒業
会員番号
お名前

お年を召して体調がすぐれず、手の震えがあって字がきちんと書けなくとも、一枚のハガキに向かって一生懸命に書いていただいたメッセージ。以前は美しい文字を書かれていたであろうその方が、いまやたどたどしい文字しか書けなくなった。それでも書こうという強い意思でペンをとられている姿が目に浮かんできました。

「朋あり遠方より来る　また楽しからずや」という論語の一節があります。

今回お寄せいただいたハガキには、書き手が送りたかった方のお名前こそありませんが、そのハガキを読まれた方はきっとご自分へのメッセージであることがお分かりになることでしょう。

それこそ、まさに遠方にいる朋友が訪れてくれたようなものですよね。

さあ、“あなた”には“どなた”が“訪れ”てきてくれましたか?

これこそ、紙上の同窓会や同期会かもしれませんね。

…祝！　白寿、卒寿、米寿…
麻生先輩、清水先輩、近藤先輩、佃先輩…
おめでとうございます

○生きる目標であった２回目の東京五輪のTV観戦中止が残念です。新型コロナと老化の大敵を前に、夫婦で頑張っています。若い方々の活躍を期待しています。

麻生幸雄さん・98歳　昭和16年卒業（18期３組）

○馬齢90歳を越え、卒寿が済み、おまけの人生を送っています。オリンピックを冥途の土産にと、頑張っておりますが、来年実施できるか心配しています。

清水官裕さん・94歳　昭和20年卒業（22期５組）

○糖尿病と付き合い乍ら、なんとか92歳になりました。血糖コントロールもうまく推移し、元気に過ごしております。

近藤昭作さん・94歳　昭和20年卒業（22期３組）

○別になし。

佃　文彦さん・91歳　昭和23年卒業（25期５組）

○来年、昔の数え年で88歳（米寿）になります。コロナ騒ぎにも負けず、現在は、家内共に元気です。同窓会幹事各位の長期に及ぶご努力に心から感謝の意を表します」

吉埜　隆さん　昭和27年卒業（29期Ａ組）

○八十路半ばを過ぎたが、元気に明るくをモットーに日々を送っております。

猪越淑夫さん　昭和28年卒業（30期Ｃ組）

○天下の一商ここにあり。現在も生きています。

星野　寛さん　昭和28年卒業（30期Ｅ組）

本年度「白寿」(100歳)「卒寿」(90歳)「米寿」(88歳)を
お迎えになられる皆様にご長寿お祝い申し上げます。

一商同窓会

「白寿」(100歳)を迎えられる方
（同窓会名簿上「ご逝去」「不明」を除く）
16期(昭和14年卒業)46名　17期(昭和15年卒業)58名

「卒寿」(90歳)を迎えられる方
（同窓会名簿上「ご逝去」「不明」を除く）
27期(昭和25年卒業)26名(当年度の卒業生は87名です)

「米寿」(88歳)を迎えられる方
（同窓会名簿上「ご逝去」「不明」を除く）
29期(昭和27年卒業)120名

＊本来ならば数え年で計算するのですが、ここでは満年齢で計算しています。

…高齢による障害、病魔に負けないで…

○病気（パーキンソン病）のタメ、筆記、ハシ使い、洋服のボタン掛けままならず。

野村　博さん　昭和28年卒業（30期Ａ組）

○長い間、お世話になりましたが最近、引越ししました。80歳を過ぎ同窓会にも出席できなくなりましたので連絡は必要なくなりました。益々の同窓会の発展をお祈りいたします。

太田文子さん　昭和33年卒業（35期Ｄ組）

○脳梗塞を再発しましたので、今回の(会費)振り込みを最後にさせていただこうと思います（本人の気持ちです）よろしくお願いします。

小栗昭一治さん（奥様代筆）　昭和34年卒業（36期Ｆ組）

○今年80歳になり、足腰が悪く、３～４日前ちょっとしたことで転倒し、少々歩行が困難になり集会にも出席できなくなりましたので、今回限りで退会したいと考えていますのでよろしくご配慮ください。

土江　章さん　昭和34年卒業（36期Ｇ組）

○令和元年12月に膵臓ガンが見つかり、令和２年４月手術を行い、目下リハビリ中です。現在、食欲もあり、順調に回復しております。

梶浦征治さん　昭和34年卒業（36期Ｆ組）

○昨年、体調をくずし、年会費の支払いできず失礼しました。

唐木　徹さん　昭和23年卒業（25期５組）

…懐かしい母校、一商への感謝…

○80歳になった年に同期会が会費ナシで参加した。60名。400人が入学し、すぐに音信不通もあったが、この時、生存者数は200人とか。校内見学があったが、60人の半分は階段が登れないという。体育館が２階建、料理室や実践室にオドロイタ。都民税が使われていること実感す。すき間だらけの教室、防空ゴウ跡の運動場、バウンドする体育館、この変わり様は参加して良かった！すべり込みセーフの入学、低空飛行の成績で卒業。まあ、特段、学校に感謝とか愛情はないが、そうでもない方もおられる為に、カンパをささやかにして来た！金融関係を主に、夏休み前に就職が決る者に対し、私は年末に工場に決まり、なんとか同じ企業に定年までいて、高卒ささやかな年金を手に生きている。在籍中に家業の手伝いの通学で、赤点のエイゴ、ツイシケンの夏休み、英語とソロバンを受けに、教室がいくつも満杯にオドロイた。今、高校の友の生存もひとりも知らない生活中、生活習慣病もなく85歳。オドロク永生き中。高校も義務教育とし、國で充分お金を出すべきだ。中・高とも先生？恩師？はひとりもご健存になられなくなったようです。五反田で生まれ、渋谷に通学し、目黒区の工場のため、狭い地域で生きて来た。№56の会費の名を見ても誰ひとり知るもの無しといった具合。生存と生殖、なんの為に働く。なんの為に生きる。枝葉末節の労働、企業、地球破壊の企業、製造、証券、生保、金融…ムダ、ムリ、ムラ…桜を見る会、犬猫ペット、カラオケ、絵画…。寿命とは、運命とは、学校とは、同窓会とは…。働かなくなって、働くとは、考える。

小泉皖司さん　昭和29年卒業（31期Ｆ組）

（ハガキ両面びっしり書いていただきました。
今後は片面程度でお願いします(笑)…事務局より）

○一商で学んだ事が役に立って55年の営業職生活を送りました。伝統ある職業高校として益々発展されます様…厚く御礼申し上げます。

青柳康夫さん　昭和36年卒業（38期Ｇ組）

○会報56号送付下さりありがとうございます。奨学生だよりをじっくり読ませていただました。奨学会が生徒の大きな励ましになっている事をうれしく思います。やはりこの世は“人づくり”が基本と思います。ささやかな金額ですが奨学会へ寄付しました。

堀　湛浩さん　昭和33年卒業（35期Ａ組）

○卒業後一度も母校を訪問したことがありませんが「はちやま」を送付していただき懐かしく思いました。同窓会の役員の皆様および事務局の方々に感謝いたします。

鈴木　要さん　昭和33年卒業（35期Ａ組）

○『はちやま』ありがとうございます。数年前、卒業後初めて一商祭に行き、軟式野球部の活動が続いていることを聞き、活動を見たい気分になりました。

岡本礼司さん　昭和49年卒業（51期Ｄ組）

○たまには学校の中に入りたいです。

寺内　誠さん　昭和56年卒業（58期Ｈ組）

○一商で推薦いただいた就職先に、現在も勤務しています。長く働ける勤務先を紹介いただき感謝しています。

中田里香さん　平成６年卒業（71期Ｆ組）

…『旭日単光章』授章、おめでとうございます!!…

○私こと、この度はからずも令和２年春の叙勲にて「旭日単光章」の栄に浴しました。これも一重に一商の先生、学友のご指導のお陰と存じます。事務局の皆さまご苦労さまです。

樋口幸雄さん　昭和30年卒業（32期Ｃ組）

〈青木英光さんから伺ったお話(電話インタビュー)〉

青木英光さんは、一商卒業後、日興証券に就職され定年までご勤務。在職中の50歳頃から民生委員、児童委員として、また、町内会活動に参加され、町会長として20年にわたって活躍されました。その功績により、川崎市自治功労賞、総務大臣賞と受賞され、今回、旭日単光章を受賞されました。

このこと自体が素晴らしいことの上に、更に、青木英光さんは町会長のお仕事の傍ら、近隣（川崎市）の小学校で校長との話し合いで“いのちの授業”を開催しておられます。その内容は、６年生と“お母さんとその赤ちゃん”とが触れ合いを持つこと。それを“いのちの授業”と名付けています。その結果、その授業

税理士法人　**櫻井・田村事務所**

代表社員　公認会計士・税理士　櫻井　欣吾(39期)
代表社員　公認会計士・税理士　田村　靖
税理士　月崎　匡人
公認会計士試験合格者　植本　雅樹

〒182-0034　東京都調布市下石原3－65－33
TEL　042－486－0213
FAX　042－487－2968
e-mail　info@sakurai-kaikei.info

お気軽にご相談ください
☆ 会社の設立から決算・申告等
法人に関する各種税務相談
☆ 所得税の確定申告等
個人に関する各種税務相談
☆ 相続税・贈与税のご相談
☆ 経営計画・経営分析等の経営相談

に参加した６年生の行動が、なぜか大きく変わったのです。いじめはなくなる、不良行為がなくなる、みんないい子になったのです。

実際に取り入れた小学校では、このような成果が得られたことに大喜びしているそうです。予想はしていたようなので感謝、感謝です。“赤ちゃん”の何がこのようにさせたのか、青木英光さんは、これこそが赤ちゃんパワーだとしか考えられない、とおっしゃっています。おそらく、理屈うんぬんの問題ではないのでしょう。“赤ちゃん”という小さな存在を慈しむという本来彼らの持つ心が自然と浮かび上がった、ということなのでしょう、きっと。

そして、この経験は中学校に進んでも、高等学校に進んでも活きているそうです。

青木英光さん　昭和32年卒（34期C組）

「きずな」22号から要約

…“会報を待っている”という思いに応えたい…

○楽しく読ませていただいています。同期の方々のお名前が段々少なくなるのが寂しいです。

髙橋美智子二さん　昭和32年卒業（34期Ｆ組）

○「はちやま」56号拝受。制約のある中、過不足なく工夫し発行された事務局、編集の皆さんの努力に敬服いたします。多くの卒業生皆さんからの共感を期待してエールを送ります。

秦　和夫さん　昭和35年卒業（37期Ｆ組）

○卒業して60年にもなりますが、一商から送られて来る郵便物、楽しく読み、いつも元気をもらっております。ありがとうございます。

上杉光子さん　昭和35年卒業（37期Ａ組）

○いつも新しい一商の情報を送っていただきありがとうございます。若く元気にテニスに夢中だった頃を憶い出します。

大槻（荻野）陽子さん　昭和36年卒業（38期Ａ組）

○会報はちやま、楽しく読んでおります。

坂田　潔さん　昭和37年卒業（39期Ｆ組）

○一商同窓会会報を毎年楽しみにしています。運営されている役員様に感謝です。

堀切千代子さん　昭和38年卒業（40期Ｃ組）

○『はちやま』№56号は、大変に読み易い紙面作りでした。有難うございます。

若井武志さん　昭和38年卒業（40期Ｃ組）

○『はちやま』いつも楽しみにしております。今回も嬉しく拝読させていただきました。役員の皆様方には心からの感謝を申し上げます。有難うございました。

佐藤榮美子さん　昭和39年卒業（41期Ａ組）

○いつもいつも毎年“会報”ありがとうございます。何もお手伝いできませんが、これからもよろしくお願いいたします。

中里絢乃さん　昭和40年卒業（42期Ａ組）

○一商を卒業して51年後に初めて同窓会報が送られて来たので、ただただびっくり！懐かしいな！都立一商と言う名前！

（札幌在住）藤原正志さん　昭和44年卒業（46期Ｇ組）

○昔を想い出し「はちやま」を読んでおります。

金森辰昭さん　昭和46年卒業（48期Ｈ組）

○はちやま56号、届きました。毎号楽しく見ております。実家（上目黒４丁目）から歩いて通学していた道を孫娘（中１）おと歩いてみました。坂がきつく、よくここを３年間歩いて通ってたネと感心させられました。今後の繁栄を祈っています。

川上（加藤）恵里子さん　昭和47年卒業（49期Ｇ組）

○会報№56送付ありがとうございます。とても懐かしいです。同窓生、先輩や友人と全く連絡とっていないのですが、学校周りを通ったりすると思い出します。みんな元気かしら。ソフトボール部、そろばん部、今は良い思い出ばかりです。

小澤里江子さん　昭和63年卒業（65期Ｅ組）

○卒業して10年以上たちましたが、はちやま会報を毎回楽しみにしています。今でも一商で出会った仲間とたまに会ったりして当時のおもいで話をして楽しく過ごしています。

新田江里佳さん　平成22年卒業（87期Ｃ組）

…私は元気(^_-)　皆さんも元気ですか(^^♪…

○元気でやっています。

和田安弘さん　昭和28年卒業（30期）

○いよいよ12月に入ります。少しづつ少しづつ冬支度です。昨年は50年に一度の少雪、そして、暖かい冬でしたが今年は冬支度どころか恐ろしいコロナの目に見えない何か？と戦っています。少し長生き（85歳）しすぎました？本当に楽しい青春時代（一商）を思い出します。まだ、泳いでいます。雪が降っても温水プールで若い仲間と、コロナに負けぬように浮いています。

真野　操さん　昭和29年卒業（31期Ｆ組）

○会報が肉眼で読めることに感謝します。

川田喜信さん　昭和29年卒業（31期Ｅ組）

○コロナ禍で外出の機会が減っていますが、元気に過ごしています。目下、画集刊行に向けて多忙な日々を送っています。

飯泉善一郎さん　昭和29年卒業（31期Ｃ組）

昨年12月に発刊された画集の表紙→

○ギリシャ語史を学習、研究中です。ボチボチと。

加藤芳慶さん　昭和30年卒業（32期Ｇ組）

○満84歳。お陰様で元気です。母校の増々の発展を祈念します。

篠田貞治さん　昭和30年卒業（32期Ｂ組）

○八回目の年男を迎えます。長生き出来て感謝です。しっ

かり生きていきます。

羽深眞二さん　昭和31年卒業（33期Ｄ組）
○元気でやっています。

和田安弘さん　昭和31年卒業（33期Ｅ組）
○この５月に妻を亡くしました。独居老人となった次第です。

蒔野吉男さん　昭和32年卒業（34期Ｂ組）
○未だ頑張っています。

鈴木　明さん　昭和32年卒業（34期Ｂ組）
○元気にすごしております。

堀端俊雄さん　昭和33年卒業（35期Ｄ組）
○都立一商同窓会の益々のご発展を祈念いたします！コロナ禍のなか“日々是好日”をモットーに過ごしております。

鳥居正明さん　昭和35年卒業（37期Ｈ組）
○定年（日本長期信用銀行）後、八ヶ岳の麓、山梨県小渕沢市で陶器、アンティーク雑貨の店（ギャラリー土間）を営んでいます。家からは1.富士山、南アルプス2.北岳、3.間の岳等八ヶ岳他パノラマです。清里、蓼科、霧ヶ峰、諏訪湖、白樺湖、市営温泉（６ケ所）も近く、毎日、リゾート気分で安らぎを感じます。

青木光昭さん（新聞部OB）　昭和37年卒業（39期Ｂ組）
○太極拳などやりながら元気で頑張っています。

藤原敏勝さん　昭和38年卒業（40期Ｇ組）
○コロナ禍で遠出の出来ない日々ですが、近くの市民の森等散策したり、林で採ってきたつるでリースを作ったりして楽しんでいます。

中川綾子さん　昭和39年卒業（41期Ａ組）
○パンデミック、コロナと共に、という社会になったこと、朗読ライブ、教室他自粛。地域のボランティアに集中しています。人生観が変わりました。東京にはほとんどでかけません。皆様お元気でしょうか。ONLINE飲み会等あれば参加します。

松森世津子さん　昭和39年卒業（41期組）
○いつもありがとうございます。乱筆にて失礼します（障害のため）

中山美知子さん　昭和40年卒業（42期Ｅ組）
○元気に暮らせる事に感謝しております。コロナが早くおさまってほしいです。

牟田元子さん　昭和40年卒業（42期Ｂ組）
○高校生活での楽しかった日々を大切な人生の宝物として、全ての困難にも負けず、笑顔で暮らしております。「常に心の舟底を残しなさい」と言われた先生の言葉を守り、何事にもブレずに頑張っています。

綾部博子さん　昭和40年卒業（42期Ｆ組）

「船の船底」という教訓
大きな船は沈没を防ぐため、船内を細かく区切って作る。もし、何らかの事情で１区画が浸水しても他の区画に及ばないように。ヒトも同じ。一つのダメージで、すべてが壊れないように、常に心に余裕を持っておくことが大切だ。

○コロナ禍で楽しみな旅行が中止でした。パスポート残り４年ほどありますが、早くワクチンが出来たらと祈っております。テニスクラブは閉鎖されていないので、週４回通ってジジーババ―のテニスで健康維持に努めています。皆様もお元気で！！

門倉けい子さん　昭和42年卒業（44期Ｄ組）
○元気に働いています。これから第２の人生スタート。夢を持って生き、感謝の気持ちで過ごします（70歳）。

丸山弘光さん　昭和44年卒業（46期Ｄ組）
○コロナ禍の中、大変な事が沢山ありますが、体調管理に努め頑張りましょう！

松崎（鈴木）恵子さん 昭和49年卒業（51期Ｃ組）
○千葉県内房鋸山の麓にて珈琲屋を営んでおります。一商在学中は学食のあった建物の倉庫内でドラムスをたたいていたり、「軽音楽同好会」を５人で発足したり…想いでは沢山残っております。

水口浩一さん　昭和59年卒業（61期Ｈ組）
○№56送付ありがとうございます。とても懐かしいです。同窓生、先輩や友人とは全く連絡とっていないのですが、学校周りを通ったりすると思い出します。みんな元気かしら。ソフトボール部、そろばん部今は良い思い出ばかりです。

小澤里江子さん　昭和63年卒業（65期Ｅ組）
○同窓会活動に参加できず申し訳ございません。私はまだ独身ですが、コロナ禍の中、なんとか頑張っています。

小柳　威さん　平成７年卒業（72期Ａ組）
○お世話になっております。(娘は)数年前より香港に住んでおり、外国の方に英語を教えるスクールに勤務しております。

中島明日香紀さん（お母上・中島恵子さんから）
平成14年卒業（79期Ｄ組）
○卒業して10年以上たちましたが、はちやま会報を毎回楽しみにしています。今でも一商で出会った仲間とたまに会ったりして当時のおもいで話をして楽しく過ごしています。

新田江里佳さん　平成22年卒業（87期Ｃ組）
○御無沙汰しております。今年は世界的な疫病が大流行しており、母校はどうしているだろうか心配しておりました。学生当時は大変などことばかりに意識が向きがちでしたが、とても楽しい学生生活を過ごしたと思います。

小林智也さん　平成27年卒業（92期Ｃ組）
○現在、求職中でがんばっています。

秋本泰輝さん　平成28年卒業（93期Ａ組）

…みんなと再会できることを楽しみに待ってるよ…

○卒業以来、長い付き合いが続いている10名の同期の仲良しグループの一員です。メンバーの組は別々で、クラブ活動も放送部、新聞部、演劇部、ハンドボール部等です。２人の女性は他界し、現在２名です。若い頃は、登山やスキーや飲み会、マージャン等を楽しみ、83歳･84歳の現在は、暑気払い、お花見、軽いハイキング等を楽しんでいます。面倒見の良い大類君が、皆から俳句、旅行記、エッセイ等

の投稿を集めて月１回会報を発行して呉れます。絆の強い仲間です。グループの名は、頭文字を並べたFMONSKY（フモンスキー）クラブです。

岸田　修さん　昭和30年卒業（32期Ｅ組）
○卒業後65年になるところです。同期生との交流はほとんどありません。お目にかかれる事が出来れば幸いです。小生は元気です。弱認知症の気があります。

平澤晴雄さん　昭和31年卒業（33期Ｂ組）
○２年生の時はＨ組星野先生（ザンバ）担任。毎年10月に２Ｈ会を何年かやってます。皆さんぜんぜん変化なし、２Ｈそのままです。

大橋純子さん　昭和32年卒業（34期Ｅ組）
○会報ありがとうございます。遠い昔になった頃を思い出します。皆様のご健勝をお祈りいたします。同期会の集まりをも待っています。

永野美津子さん　昭和32年卒業（34期Ｂ組）
○２月の原宿での新年会に参加させて頂きました。楽しい時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

小林武夫さん　昭和33年卒業（35期Ｃ組）
○今回の「はちやま№56号」の（７）頁最下段に「第７回ぶらりウォーキング実施報告」の写真が載っており、私も写っているのですが、コロナのせいでこの後、実行されていません。早く終息し再開されることを祈っております。岩佐さん、山崎さんご苦労様です。一度、事務所に顔を出します。（2020年10月31日、記）

宇井健市さん　昭和35年卒業（37期Ｃ組）
○３Ｈクラス会は毎年６月第２金曜日です。最後の１人になるまで開催します。

鈴木　清さん　昭和36年卒業（38期Ｈ組）
○卒業してから55年たちました。入学当時からの友人たちとまだ交流が続いており、有難いと感謝しています。

佐藤吉和さん　昭和41年卒業（43期Ｈ組）
○６人目の孫が生まれました。東京校歌祭に友人とはじめて参加し、とても楽しめました。又あれば参加したいと思います。多くの方が参加して下さればと願っています。

藤谷きみ子さん　昭和41年卒業（43期Ｂ組）
○同期（43期）の進学クラス（Ｇ、Ｈ組）の仲間（岩橋、知久、馬場、長谷川、御園、村上）たちと年２～３回、同期会を行っています（現在コロナで休止中）

早田喜久男さん　昭和41年卒業（43期Ｇ組）
○『はちやま』ありがとうございます。今でも一商のお友達とランチや旅行などしています。

伊藤美紀子さん　昭和42年卒業（44期Ｆ組）
○福崎様、いつも会報発送、メール等大変お世話になっております。このような状況の中ですが、役員及び皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。又、校歌祭等参加できる事を心待ちにしております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

土屋（林）眞澄さん　昭和45年卒業（47期Ｄ組）
○△△○○○○○から被っている実害は計り知れないものが有ります。毎年恒例の山岳部OB会「一商山和会」も今年は中止を余儀なくされました。全く忌々しい限りです。

吉川　健さん　昭和48年卒業（50期Ａ組）
○毎年、校歌祭時に大先輩の方と会えることを楽しみにしていましたが、今年は残念です。

松田葉子さん　昭和50卒業（52期Ｈ組）
○はちやま、楽しみにしています。いつもありがとうございます。いつか、クラスメイトに会えたらうれしいです。

匿名さん　昭和49年卒業（51期）

…わたしの消息…

○旧友の死の知らせを受け、一商時代を思い出すことが多くなりました。

田中康弘さん　昭和34年卒業（36期Ｈ組）
○家事調停委員をことし３月に退任しました。今はゴルフと囲碁を楽しむ日々です。いつもご連絡ありがとうございます。

安藤公久さん　昭和43年卒業（45期Ｂ組）
○私の妹、昭和44年卒業。９月15日　三回忌終了しました。私は、渋谷消防団団長を今年３月定年により、消防団員47年をもって退団しました。

川名吉治さん　昭和43年卒業（45期Ｃ組）
○お世話になります。昭和51年卒53期Ｄ組米林先生担任でした。よろしくお願いいたします。

野口須美子さん　昭和51年卒業（53期Ｄ組）
○いつもありがとうございます。響会の方も連絡いつもあ

つりに行きたくなったら当店へ！
常時バーゲン価格で品数豊富
○船用品　○ルアー用品
○河用品　○趣味の和竿
○へら用品
竜雲つり具店
伊藤　方夫（54期）
港区高輪1-1-1
（魚らん銀座商店会）
TEL.（3446）8826
FAX.（3446）8827
＊営業時間　AM10:00～PM8:00
＊定 休 日　毎週日曜日・祝祭日

りがとうございます。なかなか参加できず申し訳ありません。

並木布美代さん　平成２年卒業（67期Ｈ組）

○在籍時：軟式野球部。法政大学：軟式野球部。（卒業後）株式会社毎日広告社（2000年～2017年７月。2017年８月～株式会社東急エージェンシー在職中。

髙木芳彦さん　平成６年卒業（71期Ｅ組）

○現在、求職中でがんばっています。

秋本泰輝さん　平成28年卒業（93期Ａ組）

…事務局へのメッセージ…

○役員ご一同様へ、感謝。

阿部彌壽彦さん　昭和24年卒業（26期２組）

○色々とご多用、ご苦労様です。

福島三郎さん　昭和25年卒業（27期　―）

○お役目　ご苦労様です。

上島幸平さん　昭和27年卒業（29期Ｆ組）

○いつもお世話になります。今後ともよろしくお願いします。

堀井和英さん　昭和28年卒業（30期）

○年会費につき、永年会費を設定して卒業後の年会費を一括支払いに設定しませんか。少しでも運営資金の増額になると思います。

鈴木　信さん　昭和29年卒業（31期Ｇ組）

○関係する皆さまの活動に感謝いたします。

齋藤善穂さん　昭和30年卒業（32期Ｂ組）

○幹事の皆様、ご苦労様です。

吉埜　駿さん　昭和30年卒業（32期Ｆ組）

○ご無沙汰しております。私こと一昨年暮れに転居しました。同窓会が益々活発に発展して、役員皆様のお陰と嬉しく思っております。皆様方のご健勝をお祈り致します。

小林文子さん　昭和31年卒業（33期Ｇ組）

○コロナウィルス、米大統領選挙、困難な時代。襷（たすき）をつないでいって下さい。

機所慶三郎さん　昭和32年卒業（34期Ｅ組）

○昭和32年卒業Ｆ組幹事をしていましたが、余剰金がありましたので些少ですが御領下さい。

水野　功さん　昭和32年卒業（34期Ｆ組）

税理士
行政書士
山本剛事務所
所長 山本　剛（41期）
東京都千代田区丸の内二丁目５番２号
三菱ビル9階 957区－B　〒100-0005
電　話（03)3284−1941(代)
ＦＡＸ（03)3214−3520

○会報ありがとうございます。自分の人生でコロナの様な世界的な伝染病は初めての経験です。今はただ忍耐あるのみと思っています。世話役の同窓会の皆さまもお元気で新年をお迎え下さい。

丸山政次さん　昭和33年卒業（35期Ｃ組）

○いつもご連絡を有難うございます。

三木洋子さん　昭和33年卒業（35期Ａ組）

○お手数かけます。謝！！今後供、何卒宜しく。

恩田東洋和さん　昭和34年卒業（36期Ａ組）

○会の益々の御隆盛をお祈り申し上げます。

安藤康雄さん　昭和34年卒業（36期Ｈ組）

○お世話様です。よろしくお願いします。

中村　隆さん　昭和34年卒業（36期Ｇ組）

○いつもいつも煩雑な事務を担っていただき有難うございます。感謝申し上げます。

平野栄子さん　昭和35年卒業（37期Ｄ組）

○都立一商同窓会の益々のご発展を祈念いたします！コロナ禍のなか“日々是好日”をモットーに過ごしております。

鳥居正明さん　昭和35年卒業（37期Ｈ組）

○同窓会の増々の発展を祈っております。

吉田亘良さん　昭和35年卒業（37期Ｃ組）

○いつもお世話になります。

島田　昭さん　昭和37年卒業（39期Ｃ組）

○一商同窓会の働きに感謝しています。

市村和夫さん　昭和38年卒業（40期Ｈ組）

○事務局長福崎様、ごぶさたしています。会報56号届きました。小生３月末で自治会役員が終了して４月から自分の時間ができ、上京を考えていましたが、コロナのため外出できずにいます。“塞翁が馬”とはウマいこと言いますネ。さすが図書委員ですネ、早く再会できる日がくることを楽しみにしています。

秋元幸雄さん　昭和39年卒業（41期Ｃ組）

○以前、監事をやってました。

丹羽弘己さん　昭和40年卒業（42期Ｈ組）

○同期の浅野君が会長に就任されびっくりしています。又岩君、鵜沢君、粕谷君のお名前を会報で見てなつかしく思っております。お体に気を付けて、活動に感謝しております。

月井知子さん　昭和41年卒業（43期Ｅ組）

○おつかれ様です。今年のコロナ禍で卒業生は可愛そうですね。同窓会活動ありがとうです。

大久保朝生さん　昭和42年卒業（44期Ｃ組）

○事務局様へ、いつもご苦労様です。会報、興味深く読ませていただきました。徐々に同窓会も縮小されていくのかな？と思いました。ファイト！！

安藤幸子さん　昭和44年卒業（46期Ａ組）

○ご苦労様です。いつもありがとうございます。

長峯路明さん　昭和45年卒業（47期Ｈ組）

○いつも、色々とありがとうございます。

須藤絵理子さん　昭和52年卒業（54期Ｅ組）

一商短信

令和3年4月1日付の 先生はじめ職員の異動についてご紹介

着任された先生方（敬称略）

		前任
校長	平野篤士（あつし）	狛江高校長
数学	城田賢佑（けんすけ）	大森高校
英語	山下達也	新規採用
英語	金子秀磨（しゅうま）	世田谷和泉高校
保健体育	樋口信彦（のぶひろ）	工芸高校
保健体育	中島慈恵（よしえ）	大崎高校
商業	加瀬きよ子	芝商
商業	永井文子（あやこ）	芝商
商業	武田英大（ひでひろ）	五商
経企	阿部正克（まさかつ）	教育庁
経企	瀬木（せき）信子	美原高校

転任された先生方（敬称略）

芝商校長	大林　誠
向丘	平山垂穂（数学）
王子総合	大和田浩次（英語）
八王子東	加藤圭介（英語）
田無	小林克之（保健体育）
文京	糸川　勇（保健体育）
八丈副校長	持丸裕紀（商業）
三商	重松友弥（商業）
蔵前工	荒川誠一（経企）
大山	古井純士（経企）
私・東洋	山口五稀（実習支援）

同窓会から皆さんへのご挨拶

大林校長先生はじめご転任された皆さん、一商在任中はありがとうございました。新任地ではご健康に留意され、ますますご活躍されることを願っています。

特に、大林校長、大和田先生、持丸先生、小林先生　お世話になりました。新任地でも頑張ってくださいね。

平野校長先生はじめ着任された皆さん、ようこそ一商へ。一商の教育レベルを磨き、一商で学んでよかったと生徒一人一人が思えるような学校になってほしい、それが同窓会の願いです。よろしくお願いいたします。

鉢山俳句会 報告

飯泉 善一郎（31期）

句会は年６回、奇数月の第一月曜日、同窓会事務所で開催していますが、今回もコロナ禍のため引き続き紙上句会となっています。今回は五月と七月の紙上句会への出句から一人一句を選ばせていただきました。

現在、会員９名で活動中。ご感想など同窓会気付でお寄せいただけたら嬉しく存じます。

群れ咲いて菜の花色に染まる岸　福崎達哉　41期

歩道橋此の一段の暑さかな　垂井道夫　28期

打水にもてなされをり旅の宿　平野栄子　37期

暑さ君ほどほどにしろやりすぎだ　山崎松夫　46期

跳び箱を跳んで暑さを飛ばしけり　小林静司　32期

草萌えて若き日の恋想るる　北村良子　51期

思い切り頬張る笑みや柏餅　勝部　誠　46期

鯉のぼり見上げる家は遠くなり　白井健介　32期

われ棲むは水の惑星水中花　飯泉善一郎　31期

（順不同・敬称略）

98期の新入会員を紹介します

98期の皆さん　同窓会として歓迎の意を表します。

同窓会へ入会されたことで、あなた方は2万名のお兄さん、お姉さんが出来た、と言ってもいいでしょう。かといって、そのお一人お一人と顔を合わせる機会は、ほとんどないでしょうからあくまでもバーチャルな話です。しかし、それがバーチャルであってもあなた方は、先輩、後輩そして同じ一商の卒業生という“きずな”でつながっていることを忘れないでください。

皆さんは、大学、会社・企業…新しい社会に飛び出したところです。まずは、新しい環境に馴染んで適応してください。新しい友人を創ってください。そして、たまにはクラスメイトを想い出し電話やメールで連絡してください。高校時代の友との会話は、熱く乾き切った日常の中で心の休まるオアシスにたどり着いたように、あなたの身体と心をやさしく和ませてくれることでしょう。

進路の状況（2021年3月度）

進路別		人数	構成比
進学	大　学	48	28%
	短期大学	5	3%
	専門学校	39	23%
就職・公務員		65	38%
その他		13	8%
合　計		170	100%

2021年卒業(98期)新入会員の皆さん

A組	B組	C組	D組	E組	F組
(担任)重松友弥先生	(担任)加藤圭介先生	(担任)持丸裕記先生	(担任)糸川勇先生	(担任)本多潤子先生	(担任)平山垂穂先生
浦田彩音	藍くるみ	浅野雄吏	浅沼修平	我妻小春	磯部橘乃
梶原未紘	上野澄美男	伊藤怜那	新井悠南	磯部晃	伊藤萌絵
加藤蓮華	円崎晴香	○宇田川康大	石井奏羽	○伊藤爽愛優	大江紗耶
金谷舞衣	大石菜智	梅村凛太郎	石田捺己	エスタシオ ジョンカルロ	兼平健杜
柄澤蓮	小野寺桜華	大垣真由	伊東あさぎ	小沼毅史	川崎杏理那
小林夕海	加田修己	大西乃愛	梶山慶真	金久保悠	國分美月
齋木勝秀	小関美裕	加来春希	金井咲桜	金子悠夏	塩田美月
境舞子	児玉穂佳	加藤ひとみ	橘内智也	川埜翔	柴田緋翠
○佐々木ゆめか	小林妃奈乃	兼近典佳	齋木鼓太郎	小山和士	鈴木里奈
○佐藤隼	斉藤大地	岸景斗	繁尾駿	齋藤桃	○関本陸来
滝谷想華	佐藤桃音	小林愛	柴田萌佳	酒井怜	関谷未桜
鳥居亮介	柴田ケリー	今野由夏	庄子司	下条智也	髙崎有祐
永井進之介	鈴木柊人	佐藤美聖	杉本叶	鈴木結捺	○田川寧々
中西莉夏	田中凪沙	島袋夢夏	須藤颯香	○高木も也	西垣駿
新関知	趙熙博	菅原豪人	平良来美	髙橋京吾	畑中亮
西崎飛陽	津久井亮馬	高橋シャーナ	田中美幸優	手塚愛美	藤井康希
野田毬子	中川優太	髙山亜友美	○田村海斗	永田光	本間紅亜
三浦怜香	○中田めぐ	田崎の	徳村彩華	中妻千咲	増田優希
美甘叡志	橋本珠里	千本美緒	○西垣優	東聖也	三浦庸平
横野美咲	○長谷川愛華	土屋海翔	福井七海	星野有花	宮本拓展
王皓	秦海葵	比嘉伊織	毛利菜乃	真瀬優希	武藤百音
	森谷明莉	東弥桜	山崎春果	向出愛菜	毛利華音
	山中優奈	平川朱悠	山本凪沙	森真奈香	柳沢洋介
	山本慶貴	古屋龍之介	吉田大樹	泰永優杏	山本佳奈
	渡邊悠太	本田翔也		山崎小春	油井翔太
		松井環		米山和香	吉田悠也
		松芳彩栞			和田萌夏
		森鮎美			
		○柳澤竜			
		山本舞桜			
		吉田渓吾			

○印は学年幹事

母校で学んだこと
先生、先輩、友人との出会いに感謝！

公認会計士　飯　塚　昇
第47期生（昭和45年3月卒業）
〒169-0074　新宿区北新宿4-19-15　正和ハイツ

石のことならお任せください
東京都公園協会　石材特約店
(有)大成石材工業
代表取締役　太　田　守　洋(47期)
本　社　〒175-0083　東京都板橋区徳丸6-44-7
TEL 03-5945-3401 FAX 03-5945-3403
営業所　〒359-0027　埼玉県所沢市松郷234
TEL 04-2944-4808 FAX 04-2945-7190
E-mail：info@taisei-sekizai.co.jp
http//taisei-sekizai.co.jp/

同窓会の新しい担い手になった方々のご紹介

《どんな世代も気軽に参加できる同窓会、母校卒業生のコミュニティーを作りたい》

この度、同窓会運営の呼びかけを拝見し、参加させていただくことになりました瀧澤と申します。

実は私自身は、卒業後、同窓会にはほとんど参加をしていなく、数十年ぶりに母校を訪れたのは2018年６月の創立100周年記念式典です。

一商鉢山会会報「はちやま」では「ぶらりウォーキング会」「俳句の会」などのイベント等拝見させていただいておりましたが、仕事と家事に追われる毎日で、気持ちと時間の余裕がなく「いつか、そのうち」と思いながら過ごしていました。

そんな私ですが、今回参加させていただこうと思いましたのは、どんな世代も気軽に参加できる同窓会があれば、将来的には、時間や場所にとらわれない母校卒業生のコミュニティーが作れたら素敵だなぁを思ったからです。

なにか少しでも母校と同窓会のお手伝いができればうれしです。

どうぞこれからよろしくお願い致します。

瀧澤由美子　57期

《一商同窓会を通じて世代を超えた関わりや活動に協力したい》

2013年度　卒業　90期卒の関口康平と申します。私が一商に入学するきっかけとなったのは、様々な資格取得に強い学校だと説明会にて実感できたのが入学のきっかけとなります。

今現在、高校を卒業後すぐ就職して、大手飲料メーカー(株式会社伊藤園)に勤めております。在学中、学んだことは社会人になっても活かされており在学中学んだ事、人との出会いは一生の財産であると感じています。

この度、一商同窓会に関わるきっかけとなったのは以前より同窓会にご挨拶をしており今回、福崎さんとご面会する機会があり運営にご協力できることはないかと思いできる範囲でご協力しようと思ったのがきっかけとなります。

今後とも一商同窓会を通じて世代を超えた関わりや活動にご協力していきたいと思います。

関口康平　90期

《会計士の先生に教えてもらった一商の素晴らしさ、皆んなは知っているかな》

卒業してからしばらく疎遠となっていましたが、転職した前会社の役員の方が一商の大先輩であることを知り、一商の当時の様子や卒業生の事を色々知るきっかけとなりました。

また、会社では経理職をしておりましたが、顧問先の会計士の先生から出身校はどこですかときかれ「第一商業高等学校です」と言ったら「名門校ですね。卒業生が経済界にたくさんいますね。

それなら、あなたに経理もおまかせして大丈夫ですね」と言われました。その時私はあまりピンときませんでした。恥ずかしながら、卒業生にそんな方がいるのかと初めて知り、またそこまで言われるほど信用力が母校にあるのかということがわからなかったのです。正直に言えば母校の名前を、胸をはって言える自信がなかったのです。

私は、一商の卒業生であるということでその会計士の先生から信用を頂いたのです。仕事も色々教えて頂き、仕事場でも責任のある立場で仕事をさせて頂くことができました。今でもその先生と交流が続いています。

卒業して20年後に一商という高校の良さを会計士の先生から教えていただき、それがきっかけとなり「何か母校に力になれれば」という思いが少しずつ出てくるようになりました。このコロナ渦の中、先行きの不安があるかと思いますが、学生生活の縁というのは損得なしの貴重な仲間なのではと思っています。卒業生同志がつながるきっかけ作りのお手伝いが少しでもできればなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

茨田美智子　68期

あと3名の方がおられますが、原稿未着につき後日改めてご紹介します。

TOPICS トピックス　令和５年には一商同窓会は100年生

大正８年(1919)に府立第一商業が開校し、大正13年(1924)３月に第１回の卒業生146名を世に送り出してから令和７年(2024)には100回目の卒業式が行われるはず、です。もっともコロナ禍が収まって他に問題がなければのことですが。

そして、この時、100期生が卒業、同窓会は創立100年を迎えるのです。

母校一商は100年間の間、いろいろな苦難もありましたが、それらを乗り越え、創立以来、約900名の先生方教職員の方々の努力によって、およそ２万７千名の“一商生”、そう、この会報を読まれていらっしゃる皆さんお一人お一人を社会に送り出してもらったのです。背中には目には見えないけれど“一商”というゼッケンをつけてもらって。

そして、無我夢中で歩いたり走ったり、たまには躓いて転んだりしながら、あっ！と気が付いたら今になっている。そんな感じの方も多いのではないでしょうか？

この会報には紙面の都合上載せられませんでしたが、訃報の原稿を見ると知っている先輩や同期生など親しかった友人たちがぽつぽつと欠けていることに気が付くことでしょう。

まして、約900名の先生方教職員ではお亡くなりになっておられる方は相当数になることでしょう。

そこで、私は、同窓会100年を、現在の私たちが背負っている“一商”というゼッケン、それを天下に広く値打ちを高めた先輩と先生方に感謝する機会にしたいと思っています。なにも派手な行事でなくていいのです。一商とほぼ同時に創建された原宿「明治神宮」、そこに物故された先輩と先生の御霊に感謝の祈りをささげることにしたいと思いますが、皆さんはどうお考えになりますか。ご意見をお寄せいただいたら幸いです。

令和２年度賛助会費及び年会費報告　令和３年３月末日現在

賛助会費納入状況　納入者数 201 名(前年 189 名)

合計　1,729,723 円(前年 1,489,784 円)

年会費納入状況　納入者数 464 名(前年 340 名)

合計　1,149,000 円(前年　837,600 円)

個人情報保護の観点から詳細は会報をご参照ください。

令和２年度　都立一商同窓会　会計報告

●収支計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：円）

収入の部	当年度実績	前年度実績	増減
先払年会費収入	1,848,000	2,184,000	-336,000
年会費収入	1,149,600	837,600	312,000
賛助会費収入	1,729,723	1,489,784	239,939
総会会費収入	0	0	0
親睦会費収入	0	0	0
事務受託収入	0	30,000	-30,000
事務所使用料収入	300,000	605,000	-305,000
広告料収入	154,000	251,600	-97,600
水道光熱費分担金	0	12,000	-12,000
受取利息	379	382	-3
雑収入	956	93,225	-92,269
当年度収入合計(A)	5,182,658	5,503,591	-320,933

支出の部	当年度実績	前年度実績	増減
会報制作費	754,600	883,332	-128,732
会報発送費	1,146,940	520,776	626,164
総会費	0	41,768	-41,768
総会開催案内葉書	0	375,879	-375,879
親睦費・諸行事	0	160,127	-160,127
諸行事協賛金	0	20,000	-20,000
慶弔費	0	0	0
家賃	1,834,800	1,967,800	-133,000
水道光熱費	84,701	120,828	-36,127
事務費	98,531	516,914	-418,383
交通費	65,632	106,698	-41,066
会議費	0	11,624	-11,624
通信費	121,946	141,204	-19,258
消耗品費	206,788	745,904	-539,116
リース料	594,864	0	594,864
振込手数料	104,730	75,794	28,936
雑費	125,260	140,014	-14,754
学校支援費	916,408	691,351	225,057
(生徒募集支援)	107,800	132,000	-24,200
(就職対策支援)	182,828	53,523	129,305
(部活動奨励費)	461,000	332,688	128,312
(資格取得奨励費)	164,780	173,140	-8,360
当年度支出合計(B)	6,055,200	6,520,013	-464,813
当年度収支差額(C)=(A)−(B)	-872,542	-1,016,422	143,880
前年度繰越収支差額(D)	13,952,465	14,968,887	
次年度繰越収支差額(C)+(D)	13,079,923	13,952,465	-872,542

●貸借対照表（令和3年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	
資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
現金	38,130	
普通預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	2,663,204	
振替貯金 664890(年会費・賛助金)	4,286,497	
普通預金(ゆうちょ銀行)	1,015,405	
定期預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	4,076,687	
定期預金(ゆうちょ銀行)	1,000,000	13,079,923
2.固定資産		
差入保証金		828,000
資産合計		13,907,923
負債の部		
負債合計		0
正味財産の部		
1.基金		828,000
2.次年度繰越収支差額		13,079,923
正味財産合計		13,907,923
負債及び正味財産合計		13,907,923

監査報告書

監査の結果、東京都立第一商業高等学校同窓会の令和元年度(令和２年４月１日～令和３年３月31日)の会務は本会会則に従って執行されており、収支計算書及び同年度末の貸借対照表は適正に作成されているものと認めます。

令和３年６月24日
東京都立第一商業高等学校同窓会
監事　粕谷幸男 ㊞
監事　飯塚　昇 ㊞

鉢山俳句会

新しい方の入会をお待ちしております。

設　立：平成24年６月
行　事：句会…年６回(奇数月　第1月曜日　13時30分～16時)　３句出句、同窓会事務所で開催
　　吟行…年１回程度
会　費：ナシ
会　員：10名
連絡先：垂井道夫(28期)　電話 03(3726)3169　　西村和子(35期)　電話 03(3381)7829
　　飯泉善一郎(31期)　電話 03(3707)5586

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

公益財団法人一商奨学会

令和3年度事業計画のご紹介とご寄附のお願い

…令和３年４月１日～令和４年３月31日

公益財団法人一商奨学会

（櫻井新理事長からのご挨拶）

令和３年６月に大林　誠理事長が辞任され、その後任として理事長(代表理事)に就任した櫻井欣吾(昭和37年卒、39期)です。公認会計士・税理士として、現在、税理士法人櫻井・田村事務所の代表社員を務めております。

当一商奨学会は、創立以来の先輩方が蓄積していただいた財産を基に、平成元年に在校生に対する奨学金給付事業を開始し、以来33年間その事業を続け、延給付人数は約千名に及びます。また、一商創立100周年を機に海外留学奨学給付を開始しましたが、コロナ感染症の世界的な蔓延もあり現在は中断の止むなきに至っていますが、コロナ禍が収まれば再開してまいります。

この一商の奨学金制度は、生徒、父兄にとって有用なばかりでなく、他校にはない一商の魅力、志望のきっかけ作りにもなっていると思います。

理事長として、私はこの奨学制度がこれからも永く続いていけるよう尽力していく所存です。

１．奨学金給付事業について

⑴前年度に引き続き一般奨学生への育英奨学金給付事業を実施します。給付人員は27名を予定し、１人当たり80,000円、計2,160,000を予算として計上します。

⑵前年度は全世界に新型コロナウィルス感染症が蔓延し、日本においても政府から緊急事態宣言が発布されるなど実施環境が整わなかったため、留学奨学生に対する奨励奨学金給付事業(英国短期留学)は中止しました。なお、本年度においても本事業が実施可能な環境となるかは不明なので留学奨学生の募集は行いません。ただし、本年度において本事業が2021年年末時点で実施可能な環境に至った場合には、改めて留学奨学生(２年生、１年生各２名)を募集、選抜を行い、併せて令和元年度に選抜済みの奨学生(当時１年生２名)を含め給付人員６名として実施します。その費用に充てるために2,625,000円を予算として計上します。

２．財政について

本年度給付予定の奨学金総額は未確定分を含めて4,785千円(一般2,160千円、留学2,625千円)であり、また、これに加え給付事業を実施するための関連費用409千円を予定しています。なお、この支給のための財源は、奨学金給付のために積み立ててある資金150,000千円等の運用益2,800千円です。

３．ご寄附のお願い

奨学金給付事業の将来的な維持継続を図るため寄附金募金活動を行います。

ぜひ皆様方のご協力を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

皆様方から寄せられた寄附金によって得られた資金は、将来の奨学金給付(主として短期留学奨学)の財源として積立て当該資金の運用益又は当該資金を奨学金給付原資とします。

TOPICS トピックス

「事務局の今そして明るい未来」

事務局スタッフの細島直子さんが退職されました。

ほぼ６年間にわたり、事務局内では一番若かったものの、まるで肝っ玉姉さんのように明るく、しかもきちんとした仕事ぶりで同窓会を支えていただきました。また、一商創立100周年行事の大仕事も事務方として完璧にこなされ、本当に見事な仕事ぶりでした。心から感謝しています。本当にありがとうございました。

できれば継続と思っていましたが、本人のご意向、それに同窓会の足元はコロナ騒動による活動自粛、それに加え、同窓会の財政状況などから、残念なことに勤務の継続をお願いできる状況ではなくなったことでの止むなきの決断でした。

細島さんの退職に伴い、同窓会の事務所機能の維持管理や会計庶務業務は、本年度から事務局が担当しています。

現同窓会事務所は、公益財団法人一商奨学会の事務所としても使用されており、どういうわけか、双方の事務局長も同一人物なので、当面は昨年に引き続き事務局長が同窓会と奨学会の業務を執行していくことになります。同窓会としては活動自粛となっていますが奨学会は仕事柄、活動自粛はできませんのでほぼ平常運転です。

いずれにしても、事務局長が単独で同窓会と奨学会の業務を執行していくことは、現状の緊急事態を乗り越えるための一過的な措置に過ぎません。コロナ騒動が収まった暁には直ちに解消させる必要があります。そのためにはなるべく早く、同窓生の中から協力していただけるスタッフを探さないといけません。

そのため、先般、一部ではありますが50期以降の方々に同窓会活動へご協力をお願いしたところ、７名の方から協力していただけるとのお申し出をいただきました。彼らは同窓会にとって“金のたまご”現執行部とすれば大切な後継者です。今後の同窓会を背負っていく主役、明るい未来の担い手、早くコロナ騒動が収まって、平常の活動ができるようになることを祈ってやみません。

今年の「東京校歌祭」は中止になりました

東京校歌祭実行委員会では、本年度の「東京校歌祭」を10月３日㈰に杉並公会堂で開催すべく検討中でしたが、残念ながら中止と決定されました。

◉編集後記

- この会報がお手元に届く頃は、オリンピック、パラリンピックでの興奮の余韻が秋風のように冷えている、かもしれません。
- 昨年、今年とコロナ禍のせいでまともな同窓会活動ができませんでした。そのため、来年こそという思いが頭の中で渦巻き、妄想に似たイメージが沸き上がっています。
- その中には、女子ソフトボール部、ダンス部、音楽部…など在校生の対外戦を先輩として観戦・応援したらどうか、男女関係なく楽しめるボーリング大会などが思い浮かんでいます。果してどんな形で提案させていただくことができるか、新しいメンバーの知恵にご期待ください。
- 今号では、皆さんからいただいた全部のショートメッセージを載せました。お楽しみいただけたでしょうか。
- 同窓会の担い手にも若い?メンバーが入っていただけるようになりました。同窓会も今までから脱皮する時期がきたということでしょう。
- 皆様のご健康を祈り、同窓会がこれからも続いていくことを念じています。
- 追って、つい先日、「山本将真さん(平18年卒、84期)が７月20日に千代田区のオリンピック聖火ランナーとして走った」との情報がお父様から頂きましたのでご紹介します。

より高くを共に求めて

デフ・パペットシアター・ひとみ支援

～ろう者と聴者が共に創る新しい人形劇～

１９８１年「国際障がい者年」、“障がい者の完全参加と平等”をスローガンとし、あらゆる権利獲得の運動が展開されました。
なかでも可能性の芸術として、美術・音楽・ダンス(舞踊)・演劇などの表現活動の動きが見え始めたことは特筆すべきことです。
そんな頃“デフ・パペットシアター・ひとみ“の活動が始まりました。
“デフ･パペットシアター･ひとみ”とは､ろう者と聴者が共に創る人形劇団です。
公益財団法人現代人形劇センターで企画・結成、１９８０年に創立。

結成当初二つの目標を掲げました。
(一)障がいの有無に関わらず、大人も子どもも、また母語の違いを超えて楽しめる人形劇を創ること。
(二)ろう者と聴者、お互いの感性を活かして、今までに無い新しい人形劇の表現に挑戦すること。

（人形劇団ひとみ座創立７０周年記念誌）より抜粋

１９６４年人形劇団ひとみ座の法人化。
１９６９年４月　劇団の公益部門を財団法人設立、分離。
黒子として８３歳までお手伝いできました。税理士冥利につきます。
そこで長年の夢でした「デフ・パペットシアター・ひとみ」を微力ながら支援することに致します。

高齢者・障がい者用多機能トイレ完備。公正遺言証書、成年後見、家族信託、尊厳死宣言など。「人生の達人」として尊敬される人生をご一緒に考えます。

信頼の証明は、遺言書を作成、預託され、遺言執行の実績豊富。遺言書多数保管。
なお、岩田（中大二部卒）１９６５年２月税理士登録（登録番号 第15652号)。

税理士法人 昴星（すばる）

代表社員 岩田克夫（第34期、山岳部） 社員税理士　佐藤秀一 ・ 社員税理士　小野寺信哉

障がい者のための「100年の人生設計」成年後見・家族信託
社団・財団法人設立運営　事業承継　相続　税務・会計など

〒164-0001 東京都中野区中野2-29-15 サンハイツ中野501
Tel.03-3380-2411 Fax.03-3380-2415
HP https://www.subaru-keiri.co.jp/

はちやま・一商鉢山会会報第57号●令和３年８月24日発行　発行者/都立一商同窓会会長 浅野勝美　編集/都立一商同窓会 広報委員会
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-6 南平台ヒルス501号　TEL 03-6455-3731　FAX 03-6455-3723
Email info@isshou.jp　URL http://www.isshou.jp